

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

子どもたちに 明るい未来を

これまで、保育園で働き、保育職場の実態や保護者の深刻な働き方に直面し、貧困と格差のない安心して子育てができる社会を目指し、政治を変えなければならないと考えてきました。

県政を転換して、子どもが希望を持てる社会へ。みなさんとともに頑張ります。

● 平核もん	● 最低賃金は時給1500円に	● 中介費の算入額を改善	● 特別養護老人ホームの増設	● 均等割合をなくす	● 高い国保料の引き下げ	● 保育士の待遇改善	● 正規の保育所の待機児童解消	● 小中学校給食の設備費などへ	● 県の医療費助成を実現とまで実施	● 県の支援を	● 全学年で少人数学級実現とまで実施	● 小中学校給食の設備費などへ	● 県の医療費助成を中学卒業まで実施	● 中学校給食の設備費などへ
--------	-----------------	--------------	----------------	------------	--------------	------------	-----------------	-----------------	-------------------	---------	--------------------	-----------------	--------------------	----------------

党神奈川区県政対策委員長・管理栄養士
略歴／1987年横浜市青葉区生まれ。県立荏田高校、関東学院大学人間環境学部健康栄養学科卒。あおぞら菅田保育園(神奈川区)で管理栄養士として働く。全労連・全国一般労組神奈川地方本部書記次長を務める。家族は妻と子ども一人。

上野たつや 検索

安倍政治ストップ
消費税10%への増税中止を
憲法9条「改憲」ノー



上野たつや

うえの達也

日本共産党

未来に輝く神奈川を 責任と挑戦

「社会変化にいち早く対応する責任、私たちの未来をより輝かせるための挑戦」私、うめざわ裕之の信念です。
県民目線を第一に、広い視野と多角的な視点からあすを読む、県民ニーズを読む。今こそ県議会議員4期16年の経験で培った実行力、牽引力を皆様のために!

神奈川の未来に責任と挑戦！うめざわ裕之です。

向上

安全・安心な暮らしと
生活の質、環境の向上を

県民の命と財産を守るために、防災防犯対策に重点を置き、安心安全なまちづくりを推し進めます。神奈川に住んで良かったと実感してもらえるよう、県民の生活の質・環境の向上を図ります！

経済活動の活性・成長に向け
ネットワークの拡大を

成長

活発な人や物の動きは県民の生活基盤である経済活動に無限の可能性を生み出します。

一人一人が生き甲斐・働き甲斐を実感できる元気な神奈川の実現に向け、積極的な施策で地域経済・地域社会の成長を図ります！

充実

安心な暮らしを支える
医療・福祉・教育の充実を

子育て・教育は人づくり社会づくり、未来につながる重要な課題です。また、真の「人生百歳時代」の実現には、福祉・健康面でのフォローワーク体制や、社会・地域で活躍できるシステム作りが不可欠です。百人百様の人生それぞれが輝くよう、成長を応援し、迅速かつ確かな支えが得られる社会の実現に向け、医療・福祉・教育の充実を図ります！

プロフィール ●昭和32年 神奈川区生まれ ●ニューライフ幼稚園卒園 ●二谷小・栗田谷中・日本体育大学附属中学校卒業 ●国学院大学法学部卒業後、民間企業のサラリーマンを経て神奈川県議会議員秘書 ●平成15年神奈川県議会議員初当選(現在4期連続当選) ●総務政策常任委員長 ●予算委員会委員長 ●議会運営委員会委員長 ●自民党県議団公務調査会長 ●議会改革検討会議座長 ●自民党神奈川県連筆頭副幹事長 ●自民党神奈川区連合支部支部長 ●神奈川区少年野球連盟会長 ●神奈川区ソフトボール協会会長 ●神奈川早朝野球連盟会長 ●神奈川区網引き連盟会長 他



うめざわ

ひろ ゆき

2期目も新しい立憲民主党 神奈川を目指します！

神奈川から
国を変える、
5つの主張

①原発ゼロ
1日も早い原発ゼロ実現へ!
誰もが安全に暮らせる、
原発ゼロ社会を作ります。

②共生社会
権利を尊重し、
支え合う社会を!
ヘイトスピーチや障がい者
差別を解消する条例を作ります。

③年金問題
高齢者を支える
年金を守ります!

あなたの未来を
支える年金を、減らさない!

④カジノ反対
平穏な地域社会を壊す
賭博施設に反対!
県議会で、「カジノにNO」を
明確にします！

⑤地位協定
安心・安全を
尊重した米軍駐留を!
不平等な日米地位協定の
改定を目指します！

横浜市民の暮らしを立て直す、
6つの主張

①防災・防犯
・次なる大地震への対策
・警察官・防犯カメラを
増やす取組

②働き方
・通勤ラッシュの緩和
・高齢者が働ける環境整備

③雇用・生活
・自立支援法に基づく就労
機会の創設
・非正規雇用社員の待遇改善

④子育て・教育
・「待機児童ゼロ」の実現
・中学校給食の早期実現

⑤介護・医療
・高齢者の足となる交通ネット
ワークを構築
・中低所得者向けの高齢者福祉
施設の拡充

⑥企業
・商店街・中小企業の活性化
・社会問題解決型の企業誘致

中村たけと プロフィール 毎日、横浜市神奈川区を自転車で駆け回っています。

1974年 神奈川県横浜市生まれ

2000年 中央大学法学院卒業

2008年 早稲田大学大学院
公共経営研究科修了

証券会社本店営業部勤務

2009年 非営利活動法人
海外日本語学校支援

NPO代表理事

2011年 衆議院議員公設秘書

2015年 神奈川県議会議員初当選



中村たけと



介護に全力! ただただ全力!

ただゆうじの思い

私の父は、体調の悪化から入院をし、そのまま介護施設へ入所しました。

父には家族の支えが必要でしたが、私は仕事の多忙さゆえ、顔を出したり世話をしたりすることもほとんどできず、父はこの世をさりました。本当はもっと寄り添って優しくしてあれば良かった。最後に面会をしたときの帰り際の父親の寂しそうな顔、今でも忘ることはできません。今はそのときに「父親にしてあげたかったこと」を多くの高齢者の方々に「介護」という仕事を通してお世話をさせていただいている。

しかし、この「介護」という仕事において、私自身が多く疑問にぶつかります。慢性的な介護人材の不足と、低賃金の固定化、介護報酬に依存している介護施設の経営悪化、高額な費用の負担ができず介護難民化する高齢者、親子介護・老老介護で疲れ切っている方々の悲痛な声、そして、これからさらに高齢化する社会の中で確実に増加する介護需要。

一体、このままで良いのだろうか。介護施設利用者やそのご家族にとって、唯一の想いは「安心して利用できる施設環境やサービス内容であって欲しい」ということ。そのためには、介護現場で働く職員や、施設の運営を担う経営者も不満を抱えない仕組みづくりが早急に必要です。介護職員のスキルアップ研修制度や待遇改善への補助制度の拡充、地域包括ケアシステムによる地域で介護を支える仕組みと、小規模事業所の増設。心のこもった介護サービスを提供するための施設の経営指南。

「ただゆうじ」は地域と施設、行政との連携を強化して介護問題の解決に向けて誠心誠意取り組んで参ります。

【プロフィール】

- 神奈川区菅田町在住2児の父
- 市立横浜商業高校卒業
- 俳優千葉真一の付き人を経て、
ジャパンアクションクラブ(JAC)に入団
- 介護施設職員として従事全力

【主な出演作品】

NHK『独眼竜政宗』NTV『電脳警察サイバーコップ』
TBS『ウルトラマンティガ』『ウルトラマン・ガイア』
など多くのテレビ、舞台に出演

私も推薦します。 俳優
千葉 真一 / 参議院議員・県連代表
石上 としお

國民主公認

ただゆうじ